

詩の本



# おーいぼんた

—声で読む日本の詩歌166—



●茨木 のり子、大岡 信、川崎 洋、  
岸田 衿子、谷川 俊太郎 編

●柚木 沙弥郎 画  
福音館書店／2001年／2400円

日本を代表する5人の詩人が、小学生に覚え、口ずさんでほしいと選んだ詩・短歌・俳句166編を集めた本です。「あまの原ふりさけみれば春日なる三笠の山にいでし月かも」(安倍仲麻呂)など、意味はわからなくてもくり返し声に出して読むことで、日本語のすばらしさを味わえます。

ジャンル  
日本の詩

総ページ  
196p

(別冊解説112p)

# 木はえらい

—イギリス子ども詩集—



●谷川 俊太郎、川崎 洋 編・訳

岩波書店(岩波少年文庫)／2000年(初版1997年)／640円

「お父さん なんでぼく 学校に行かなきゃならないの お願い教えてよ」としつこくたずねる「なんで学校に行かなきゃならないの」など、子どもたちの本音の世界を、日常の言葉で生き生きとユーモラスに描いた詩集です。6人の詩人の詩が72編入っています。

ジャンル  
イギリスの詩

総ページ  
216p

# しゃべる詩 あそぶ詩 きこえる詩



●はせ みつこ 編

●飯野 和好 絵

富山房 / 1995年 / 2200円

谷川俊太郎、まど・みちお、阪田寛夫、草野心平などたくさんの詩人たちの詩を57編集めています。「あいたたた」「わからんちゃん」「そうだ村の村長さん」「勝手なコーラス」など、どの詩も声にだして読んでみたくなるものばかりです。1つ1つの詩に楽しいイラストがついています。

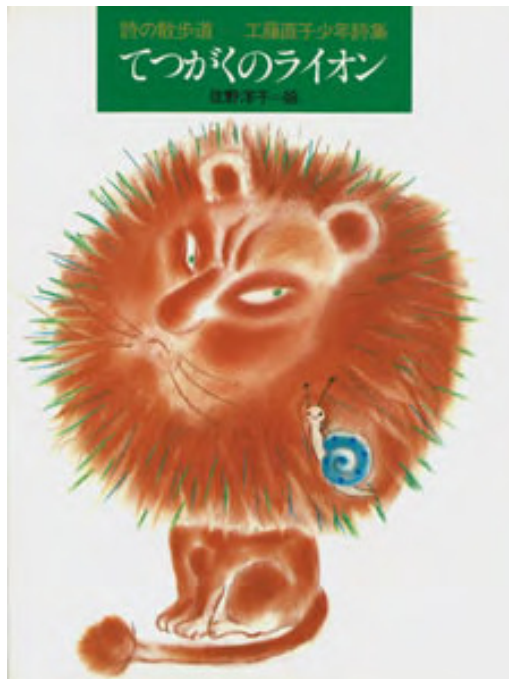
ジャンル  
日本の詩

総ページ  
160p

シリーズ紹介：

●「みえる詩 あそぶ詩 きこえる詩」

# てつがくのライオン —工藤直子少年詩集—



●工藤 直子 著

●佐野 洋子 絵

理論社 / 1982年 / 1650円

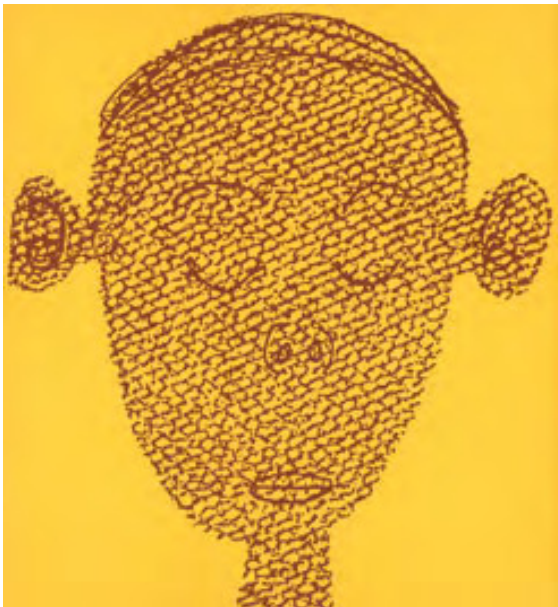
「ライオンは『てつがく』が気に入っている。かたつむりが、ライオンというのは獣の王で哲学的な様子<sup>けもの</sup>をしているものだと教えてくれたからだ。」とはじまる「てつがくのライオン」など、76の詩が入っています。「ひぐま」「すすき」など動植物をテーマにした詩、「葬式」など人の心を描いた詩、「夜あけ」など自然をテーマにした詩があります。

ジャンル  
日本の詩

ジャンル  
個人詩集

総ページ  
142p

# みみをすます



●谷川 俊太郎 詩

●柳生 弦一郎 絵

福音館書店 / 1982年 / 1600円

「みみをすます きのうの あまだれに  
みみをすます みみをすます いつから  
つづいてきたともしれぬ ひとびとの  
あしおとに みみをすます…」

表題作「みみをすます」のほか、「えをかく」  
「あなた」「じゅうにつき」など、ひらがな  
で書かれた6編の長編詩がおさめられてい  
ます。

ジャンル  
日本の詩

ジャンル  
個人詩集

総ページ  
**184**p

